

和白青松園

苦情処理委員会について

令和2年7月31日 法人本部にて第三者委員会

○小学校友人保護者より

・小学校の友人保護者より、以前からちょっかいを掛けられトラブルになるケースが続いており、これ以上続けば手を出してしまいそうだとこどもさんから相談があったとのこと。姉のことについても悪口を言われているとのことで、小学校にて先生方立ち合いの元、話し合いを行った。互いに距離を置いて生活し、悪口やちょっかいを今後無くすことを打ち合わせ、ご理解頂いている。

○中学校友人保護者より

・当施設入所中の中学生が、友人にぶつかられた際に故意と勘違いし暴力を振るい怪我を負わせている。歯を強打してはいたものの、レントゲンの結果以上は見られなかった。保護者さんからは、場合によっては大きな怪我に繋がっていたことを重々言われ、同じようなことが再度あれば、許すわけにはいかないとの事であった。管理職含め謝罪を行い、再発の防止に努める旨をお伝えしている。